

遠隔授業状況調査

—地域共創学群学生 集計結果—

札幌大学 FD・SD 委員会

【調査概要】

1. 目的

令和3年度秋学期における遠隔授業の実施状況を調査・把握し、今後の授業実施方法や遠隔授業のあり方の検討に活用する。

2. 対象

地域共創学群学生（休学者除く）

3. 期間

令和3年11月15日(月)～26日(金) ※30日(火)まで延長

4. 調査方法

演習やゼミの授業内でアンケート用紙を配布し、回収。

5. 設問

全17問（選択式、記述式）

FD・SD委員会において、学生の視点から遠隔授業の改善に必要な情報を得るための設問を中心に作成した。

【集 計】

回答学生：1708名（対象学生：2857名 休学者除く）

回収率：59.8%

【傾 向】

設問1 回答者のうち1・2年生の割合がそれぞれ30%を超えている。

設問2 9割以上の学生は遠隔授業を1科目以上受講している。

設問3 87%が自宅で受講、大学内での受講も11%。その他、公共交通機関やカフェ等の回答も有。

設問4 使用している情報端末は、PCが79.5%、次いでスマートフォンが50.6%。複数の端末を併用している学生が多い。

設問5 受講している遠隔授業は、オンデマンド型が88.8%、ライブ型、ハイブリッド型が26%程度、その他、資料提供型等も有。

設問6 オンデマンド型授業について、「とても満足」「どちらかという満足」をあわせて66%。いつでもどこでも視聴できる、繰り返し視聴できる、聞き逃しがなくなった等の記述がある一方で、課題の提出期限がバラバラ、先生に質問がしにくい等の意見が出ていた。

設問7 ライブ型授業について、「ふつう」が50%、「とても満足」「どちらかという満足」をあわせて28%、オンデマンド型授業の満足度と比較すると半分以下に低下。また、不満を持つ学生の割合が倍以上

となった。

対面とあまり変わらない、リアルタイムで返答がある、交流の場が設けられているのが良いとの満足している点あげられている一方、通信環境や機材トラブルに左右される点や前後の授業によって受講に不都合が生じていることなどが不満として挙げられた。

設問 8 530 件の記述があった。出欠確認や通信環境、先生への問合せ方法などの他、学習へのモチベーション維持や友人関係の構築などの記述有。

設問 9 課題の量は、回答者の半数以上が「適当」と回答。「かなり多い」、「やや多い」があわせて 40%。授業による等の回答も有。

3 年生は、他学年より課題多いと感じている傾向。コロナ以前の対面を経験しているからか。

設問 10 24%が「ある」と回答。動画の配信や内容について、出欠確認、課題提出、先生への問合せについての記述有。

設問 11 「とても満足」、「どちらかという満足」があわせて 56%、「ふつう」が 34%。概ね満足している様子。

設問 12 「よく理解できている」、「ある程度理解できている」の回答があわせて 82%、遠隔授業でも学生が理解できる授業を実施できている様子。一方で理解に苦労している学生が 2 割弱いることが課題。

設問 13 対面と比較した満足度や授業内容の理解度は、「特に変わらない」が 45%と一番多かった。

「とても向上した」、「少し向上した」はあわせて 36%、遠隔授業で学習効果を実感している学生も一定数いる。

設問 14 遠隔で良かったと思うことについて、1399 件の記述があった。オンデマンドであることの学習メリット、時間に余裕ができたこと等が多く挙げられた。

設問 15 559 件。遠隔でも双方向の授業が出来ている科目や資料が見やすい科目、動画が工夫されている科目等が挙げられた。

設問 16 ハイフレックス型授業について、「どちらともいえない」が 34%と一番多い。

「非常に期待する」「期待する」があわせて 49%。

設問 17 ハイフレックス型授業で実施する場合、「毎回自由に選択し受講」を希望する学生が 46%。

前後の授業形態で判断したい、体調や天候、急用などで欠席せざるをえない場合に選択したい等の理由が多く挙げられた。

これまで、コロナ感染対策として遠隔授業を実施してきたが、遠隔授業で学習効果を実感している学生が一定数いることから、今後は対面に戻っても、遠隔授業のメリットを生かせる授業設計の検討が必要と考える。

【今後の対応について】

調査結果は、第 12 回及び第 13 回 FD・SD 委員会にて分析、検証を行った。この分析結果から得られた知見を、今後の遠隔授業の改善、教育改善に活かすよう教務委員会に報告し、対応策等の検討を要請する。

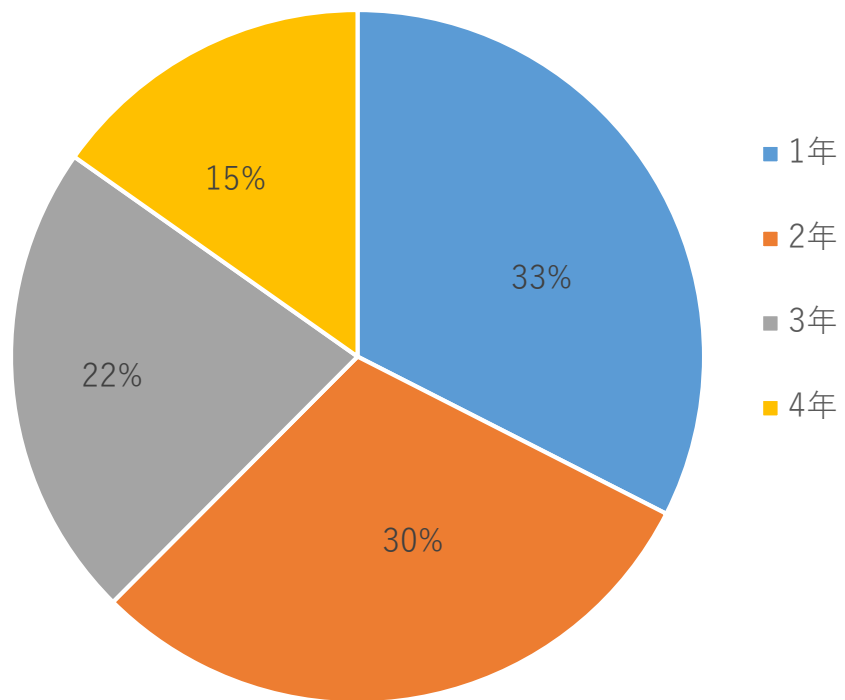
また、FD・SD 委員が遠隔授業の満足度の高かった教員にヒアリングし、学系 FD ミーティング等で情報共有する機会を設けていくこととしたい。

1.回答者属性

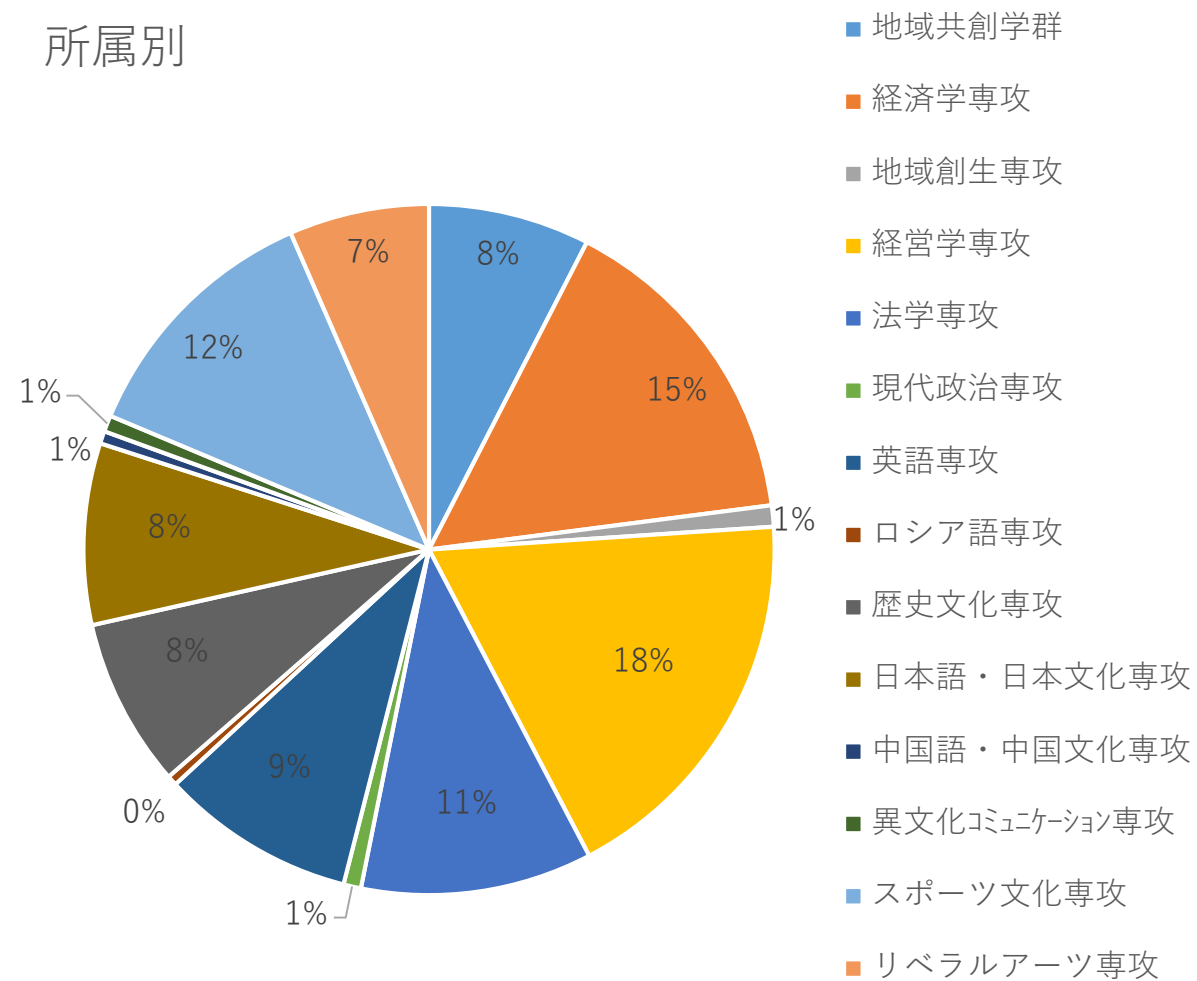
所属	1年	2年	3年	4年	総計
地域共創学群	129	0	0	0	129
経済学専攻	93	88	48	34	263
地域創生専攻			6	11	17
経営学専攻	84	105	67	58	314
法学専攻	48	74	41	22	185
現代政治専攻			14	0	14
英語専攻	43	35	41	37	156
ロシア語専攻	0	4	4	0	8
歴史文化専攻	32	44	38	21	135
日本語・日本文化専攻	40	49	36	20	145
中国語・中国文化専攻			7	3	10
異文化コミュニケーション専攻			7	6	13
スポーツ文化専攻	71	71	36	29	207
リベラルアーツ専攻	15	42	36	19	112
総計	555	512	381	260	1708

※記入された学籍番号から
学年と所属情報を取得

学年別



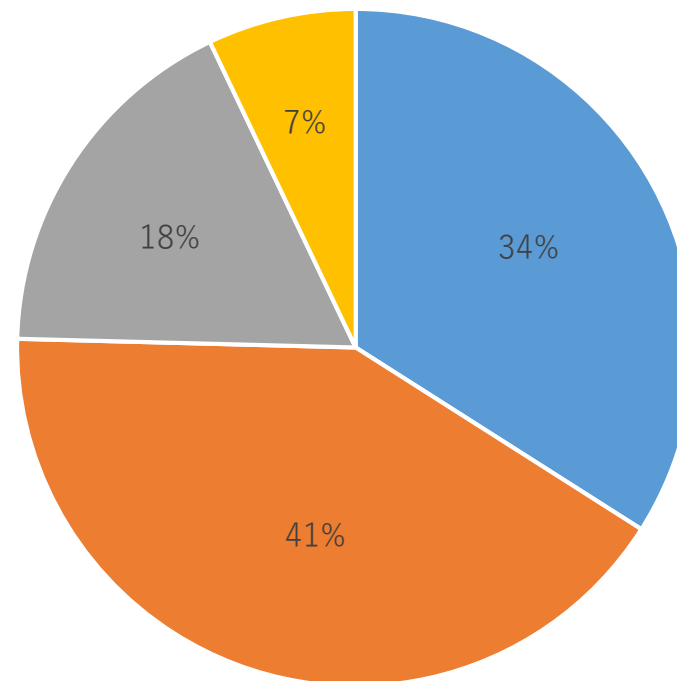
所属別



2.秋学期、受講している遠隔授業は何科目ありますか？

	1-5科目	6-9科目	10科目以上	受講していない	計
1年	112	297	146	0	555
2年	123	276	111	2	512
3年	229	115	34	3	381
4年	117	19	8	116	260
全体	581	707	299	121	1708

- ・ 9割以上の学生が1科目以上遠隔授業を受講している
- ・ 受講していない学生は7%（ほとんどは4年生）
- ・ 基盤教育科目の履修が多い1年生は、遠隔授業の科目数が多い傾向にある。

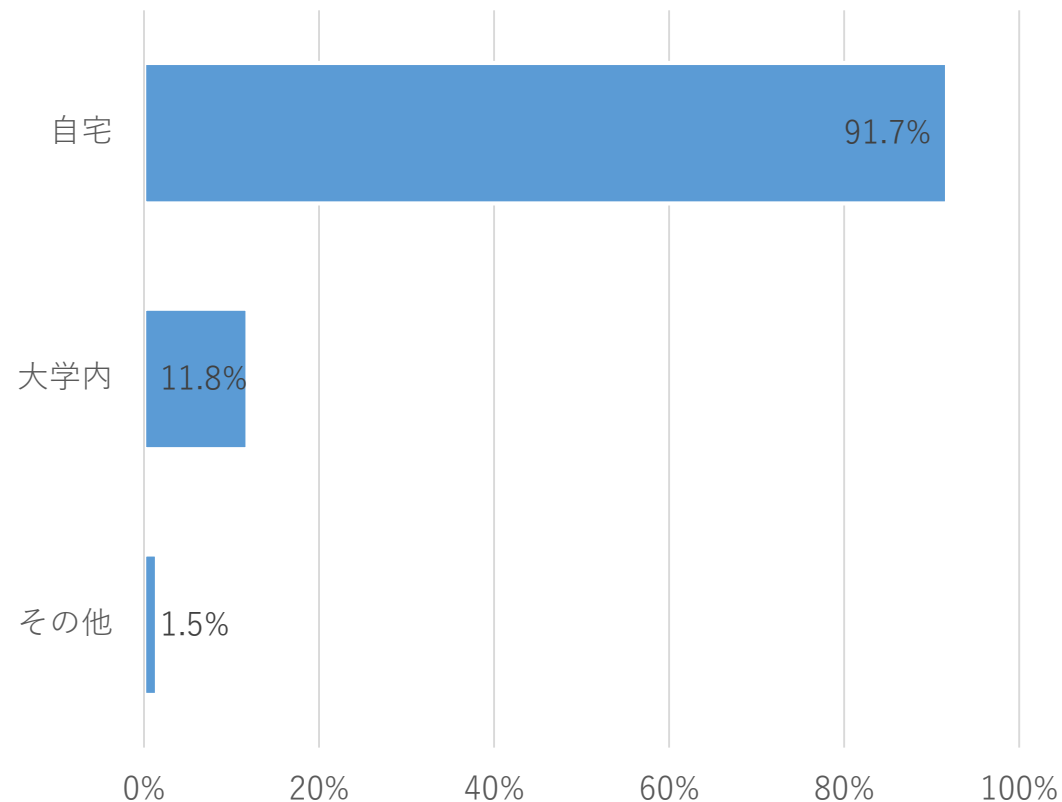


■ 1-5科目 ■ 6-9科目 ■ 10科目以上 ■ 遠隔授業は受講していない

3.あなたが遠隔授業を受講している場所はどこですか？（複数回答可）

自宅	1567
大学内	202
その他	25

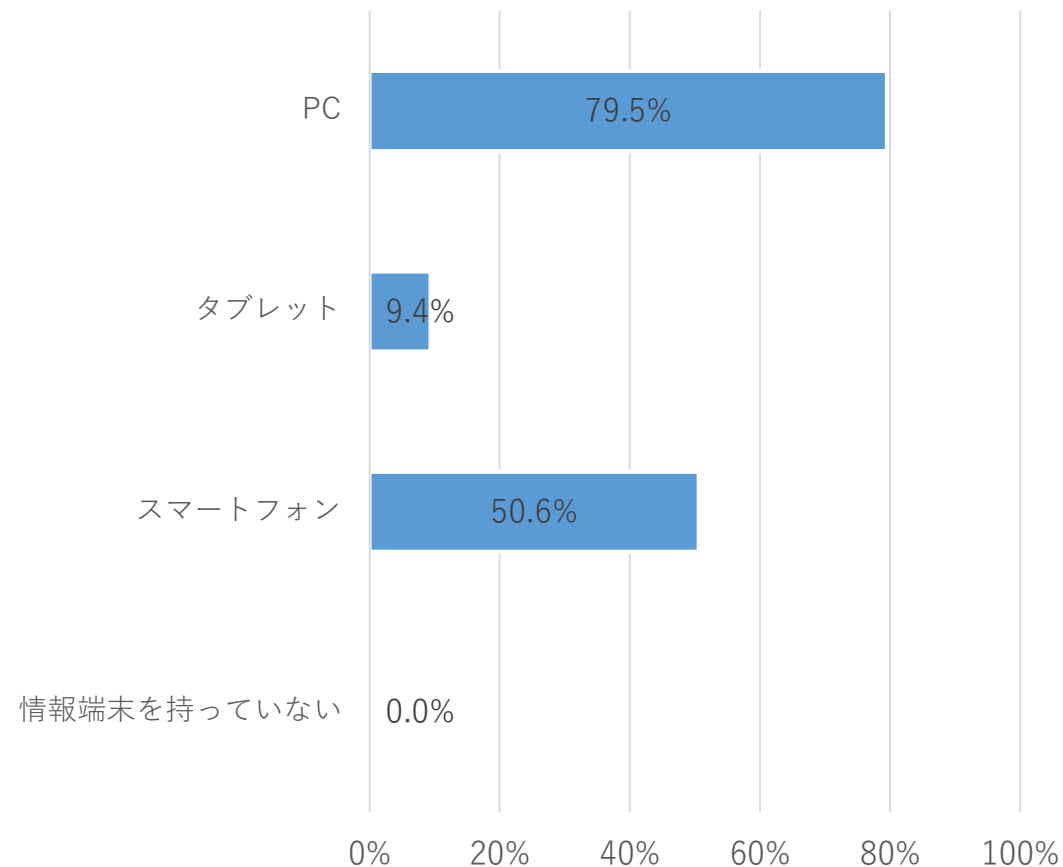
- ・ 受講場所は自宅が91.7%、大学内が11.8%
- ・ その他の回答1.5%
 - * 公共交通機関
 - * カフェ
 - * アルバイト先
 - * 友人宅
 - * 図書館 等
- ・ 通学時間や空き時間を活用して受講している。



4.あなたが遠隔授業を受講するために使用している情報端末は何ですか？（複数回答可）

PC	1358
タブレット	160
スマートフォン	864
持っていない	0

- ・ PCは79.5%、次いでスマートフォンが50.6%
- ・ PCとスマートフォン、タブレットとスマートフォン等、複数の情報端末を併用している学生も多い。
- ・ スマートフォンのみ使用している学生が一部いるため、遠隔授業の受講において不便が生じる場合は、教務課でタブレット端末の貸出を行っている旨、改めて通知が必要。



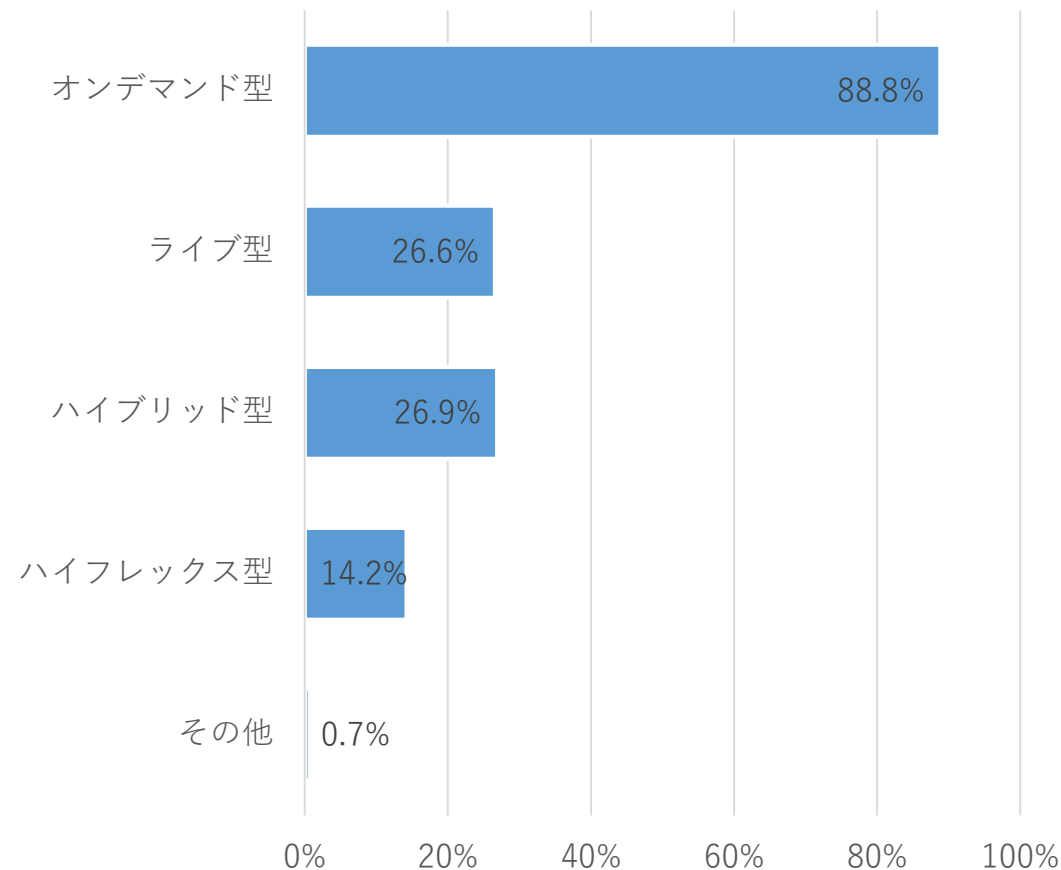
5.受講している遠隔授業は、どのような形式で行われていますか？（複数回答可）

オンデマンド型	1517
ライブ型	454
ハイブリッド型	459
ハイフレックス型	243
その他	12

※ハイブリッド型…オンデマンド+ライブ

※ハイフレックス型…対面+ライブ

- ・オンデマンド型での実施が88.8%
- ・その他の回答：資料提供型、対面+オンデマンド+ライブ、サイト等

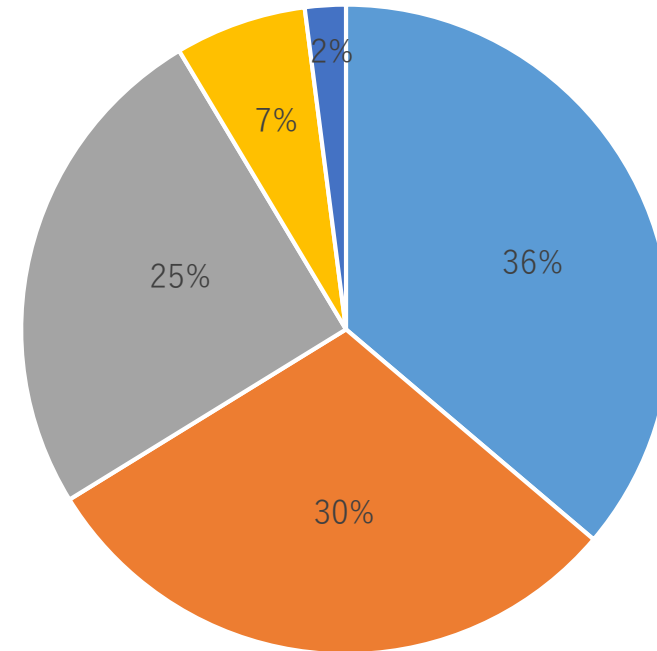


6. オンデマンド型の遠隔授業に対する満足度を教えてください。

とても満足	569
どちらかという満足	472
ふつう	396
どちらかという不満	103
とても不満	32
計	1572

・「とても満足」が36%、「どちらかという満足」が30%、オンデマンド型の授業については概ね満足している様子。

・不満を持っている学生は1割程度。



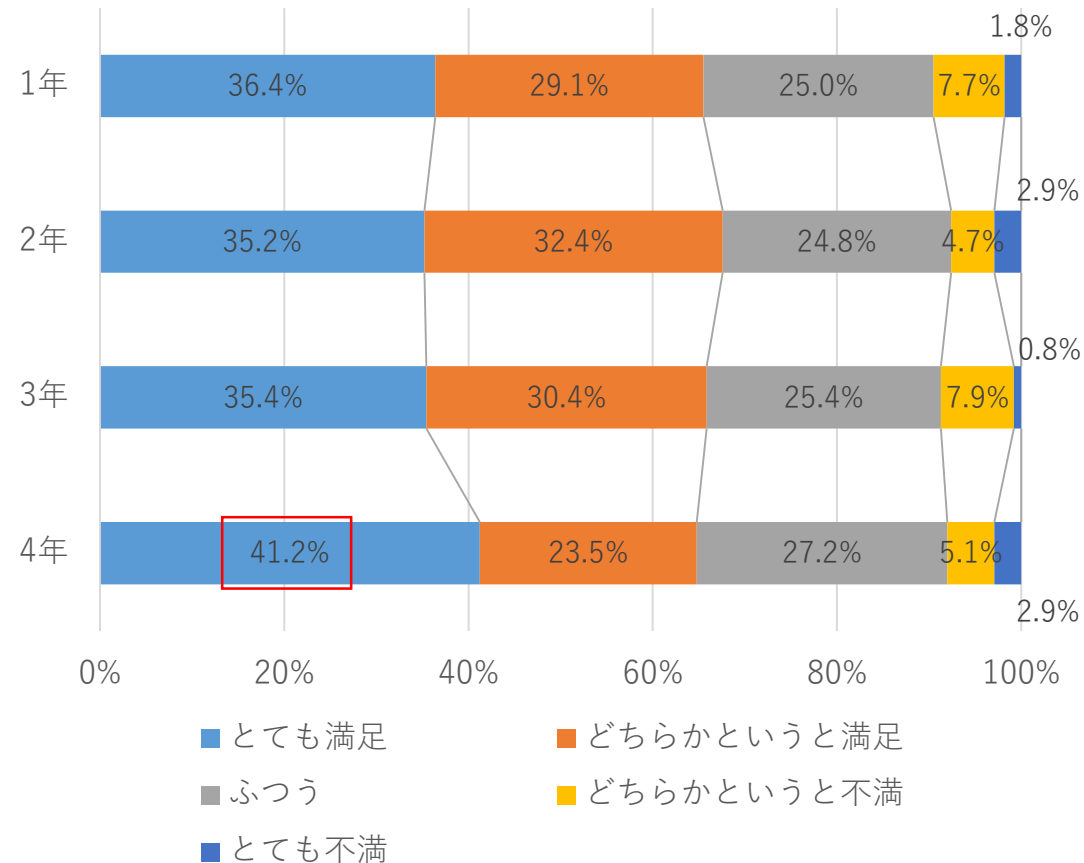
■ とても満足
■ ふつう
■ とても不満

■ どちらかという満足
■ どちらかという不満

(学年別)

	とても満足	どちらかという満足	ふつう	どちらかという不満	とても不満	計
1年	200	160	137	42	10	549
	36.4%	29.1%	25.0%	7.7%	1.8%	100.0%
2年	179	165	126	24	15	509
	35.2%	32.4%	24.8%	4.7%	2.9%	100.0%
3年	134	115	96	30	3	378
	35.4%	30.4%	25.4%	7.9%	0.8%	100.0%
4年	56	32	37	7	4	136
	41.2%	23.5%	27.2%	5.1%	2.9%	100.0%
全体	569	472	396	103	32	1572
	36.2%	30.0%	25.2%	6.6%	2.0%	100.0%

・学年別で比較しても大きな差は見られなかったが、4年生のみ「とても満足」の回答が40%を超えている。



回答を選択した理由（一部）

（満足）

- ・ 自分の都合に合わせて視聴できる
- ・ 繰り返し視聴できるので復習しやすい
- ・ 理解できなかったところは見返せる
- ・ 動画を一時停止してノートをとれる
- ・ 通学時間がなくなり、時間を有効活用できる
- ・ 感染のリスクが低く安心
- ・ 集中できる 等

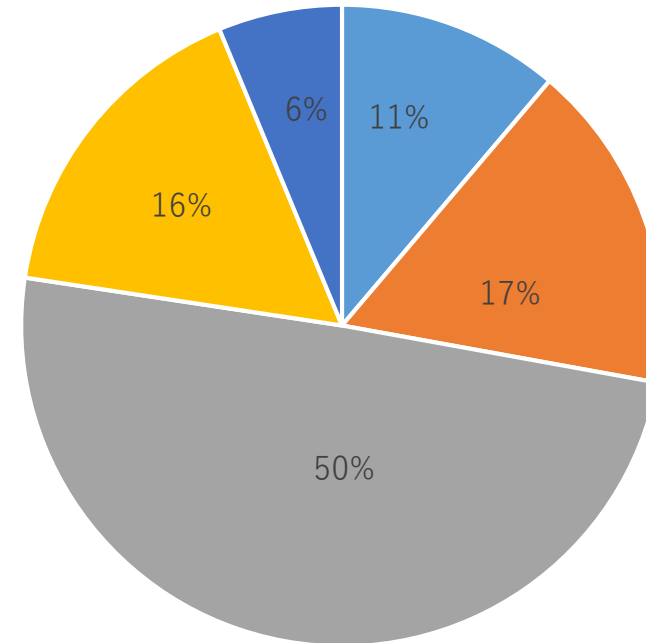
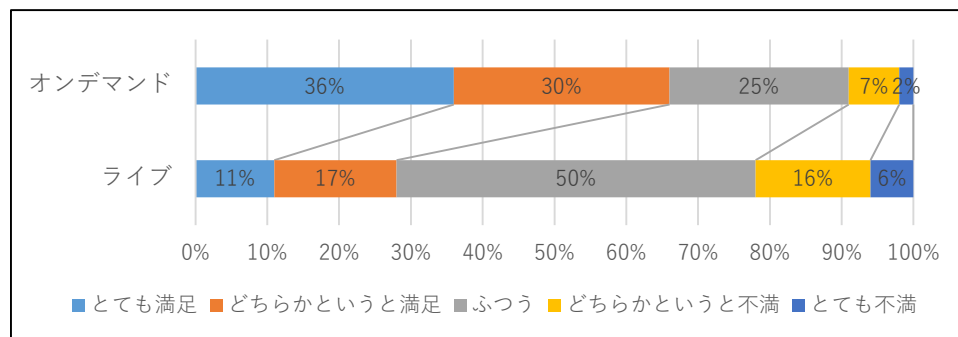
（不満）

- ・ 課題提出期限や動画の配信日がバラバラ
- ・ 課題の量が多い、指示が不明瞭
- ・ 動画が1週間しか視聴できないものがある
- ・ 動画が消されてしまう
- ・ 本来90分あるはずの授業時間が30分しかない科目がある
- ・ 先生に質問がしにくい
- ・ モチベーションが上がらない
- ・ 授業を受けた気がしない
- ・ 先生や学生との交流の場がない 等

7.ライブ型の遠隔授業に対する満足度を教えてください。

とても満足	156
どちらかという満足	232
ふつう	690
どちらかという不満	228
とても不満	87
計	1393

- ・「ふつう」が50%、「とても満足」11%、「どちらかという満足」が17%
- ・オンデマンド型の満足度と比較すると、「とても満足」の割合が1/3以下
- ・不満を持つ学生の割合も倍以上



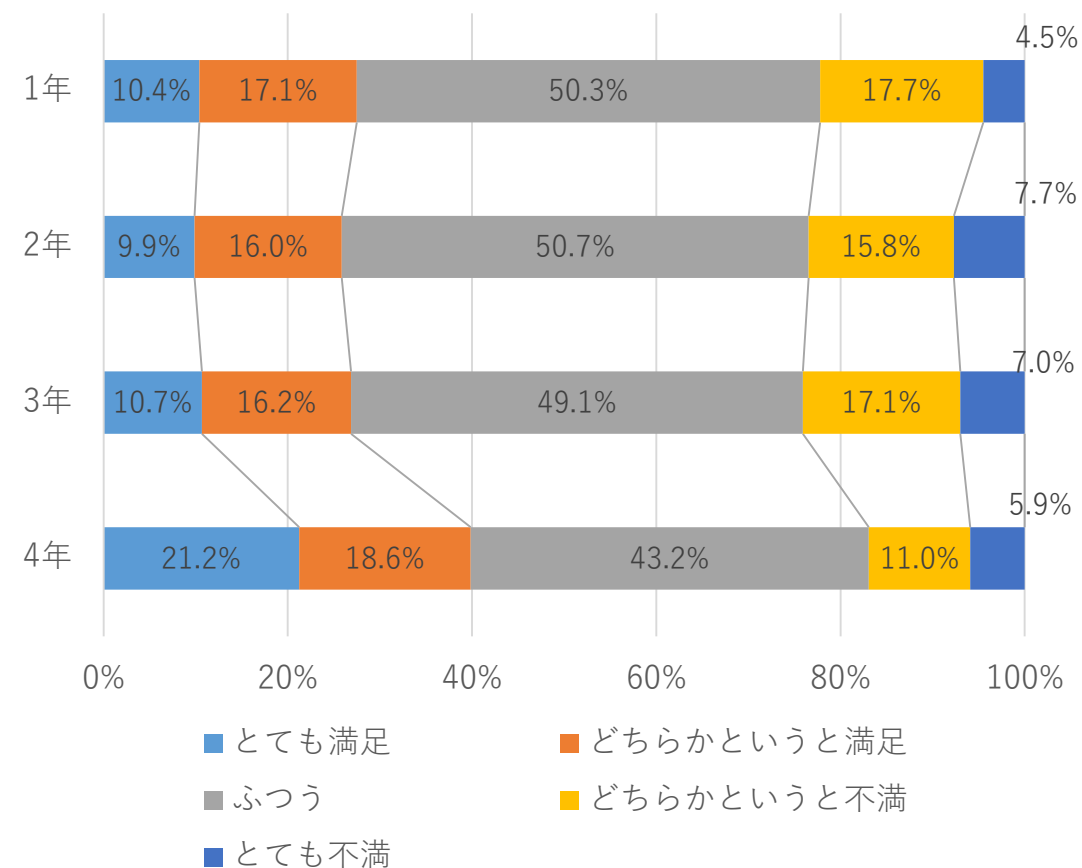
- とても満足
- どちらかという満足
- ふつう
- どちらかという不満
- とても不満

(学年別)

	とても満足	どちらかという と満足	ふつう	どちらかとい うと不満	とても不満	計
1年	51	84	247	87	22	491
	10.4%	17.1%	50.3%	17.7%	4.5%	100.0%
2年	45	73	231	72	35	456
	9.9%	16.0%	50.7%	15.8%	7.7%	100.0%
3年	35	53	161	56	23	328
	10.7%	16.2%	49.1%	17.1%	7.0%	100.0%
4年	25	22	51	13	7	118
	21.2%	18.6%	43.2%	11.0%	5.9%	100.0%
全体	156	232	690	228	87	1393
	11.2%	16.7%	49.5%	16.4%	6.2%	100.0%

・学年別に比較すると、4年生のみ「とても満足」の回答が20%を超えている。

・不満を感じている学生の割合も他学年に比べると低い。



回答を選択した理由（一部）

（満足）

- ・ 周りの私語がないので聞きやすい
- ・ 対面とあまり変わらない授業が出来ている
- ・ 質問しやすいし、リアルタイムで返答がある
- ・ 先生や学生と交流する場がある
- ・ 正規の授業時間に受けられるため怠けすぎることがない
- ・ 通学の時間が省ける
- ・ 感染のリスクが低く安心
- ・ 特に不便を感じたことがない 等

（不満）

- ・ 通信環境、機材トラブル等に左右される
- ・ 動画が残らない
- ・ 前後の授業が対面だと
 - 大学のどこで受講したらいいのか
 - 授業開始時間に間に合わない
 - 遠隔なのに大学で受けなくてはいけない
(大学で受講できても、発言ができない)
- ・ 遠隔なのに時間に縛られる
- ・ ライブ型で受講するなら対面でいい 等

8.遠隔授業について不安に感じていることがあれば教えてください。（自由記述）

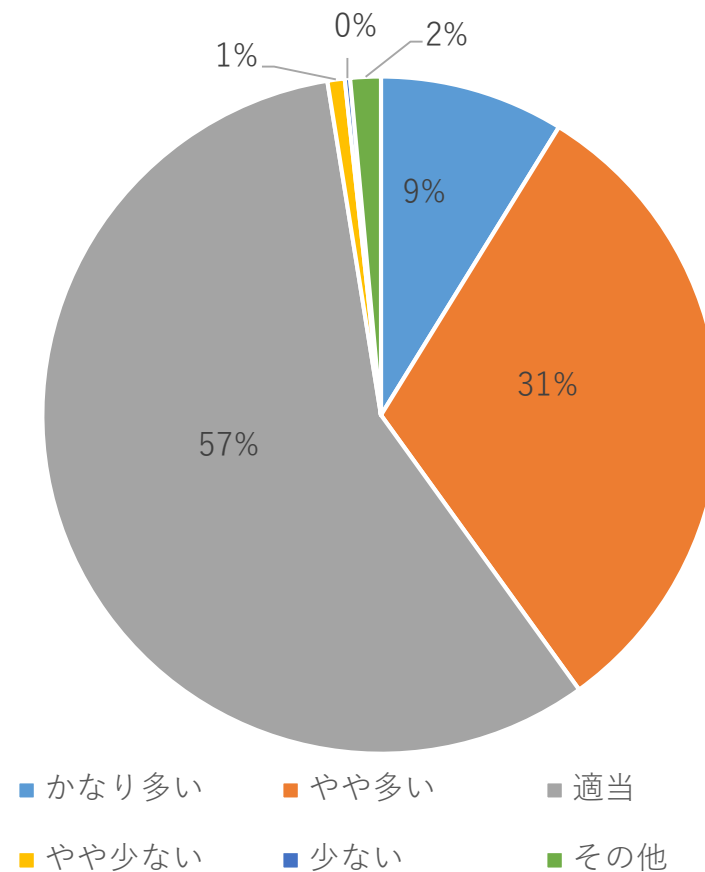
記述：530件

- ・通信環境（回線不安定、通信費等）やシステム不具合
- ・授業に対するモチベーションの低下
- ・授業の内容が身につけているのか、本当に理解できているのか
- ・授業運営方法がバラバラ
- ・課題がしっかり提出されているのか
- ・ちゃんと出席できているのか
- ・ライブ型授業の前後に対面があると受講が困難、ライブ型授業が録画されていない
- ・授業でわからないことがあっても先生に聞きづらい
- ・先生にメールしても返信が来ない
- ・友人に会う機会がない、人と話すことが減った 等

9.遠隔授業で出されるレポートや授業の振り返りなどの課題の量は適当ですか？

かなり多い	139
やや多い	493
適当	906
やや少ない	13
少ない	4
その他	23
計	1578

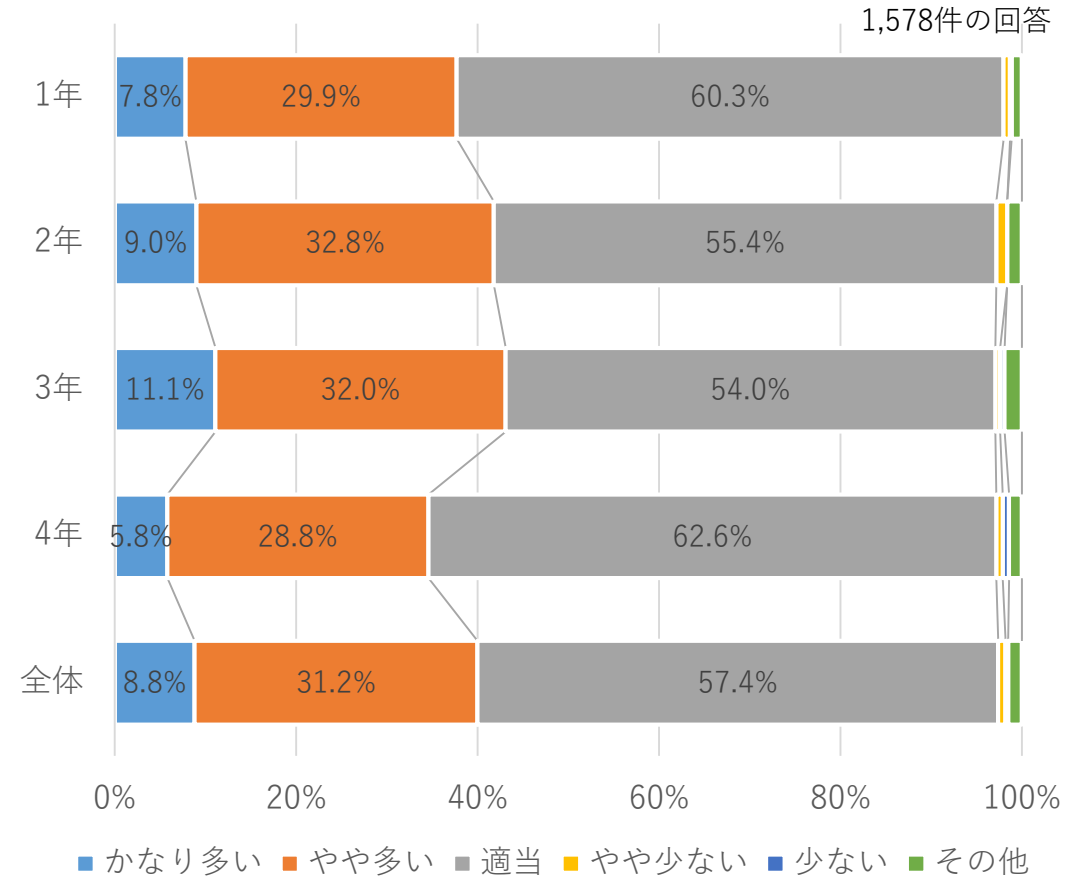
- ・ 回答者の半数以上57%は「適当」と回答。
- ・ 「かなり多い」が9%、「やや多い」が31%
- ・ その他の回答
「授業による」
「授業が短いのに課題の量が多すぎる」等
- ・ 通学時間等がかからない分、学習に費やせる時間が増えたので、課題が多いのは当たり前との意見も有。



(学年別)

	かなり多い	やや多い	適当	やや少ない	少ない	その他	計
1年	43	165	333	4	1	6	552
	7.8%	29.9%	60.3%	0.7%	0.2%	1.1%	100.0%
2年	46	167	282	6	0	8	509
	9.0%	32.8%	55.4%	1.2%	0.0%	1.6%	100.0%
3年	42	121	204	2	2	7	378
	11.1%	32.0%	54.0%	0.5%	0.5%	1.9%	100.0%
4年	8	40	87	1	1	2	139
	5.8%	28.8%	62.6%	0.7%	0.7%	1.4%	100.0%
全体	139	493	906	13	4	23	1578
	8.8%	31.2%	57.4%	0.8%	0.3%	1.5%	100.0%

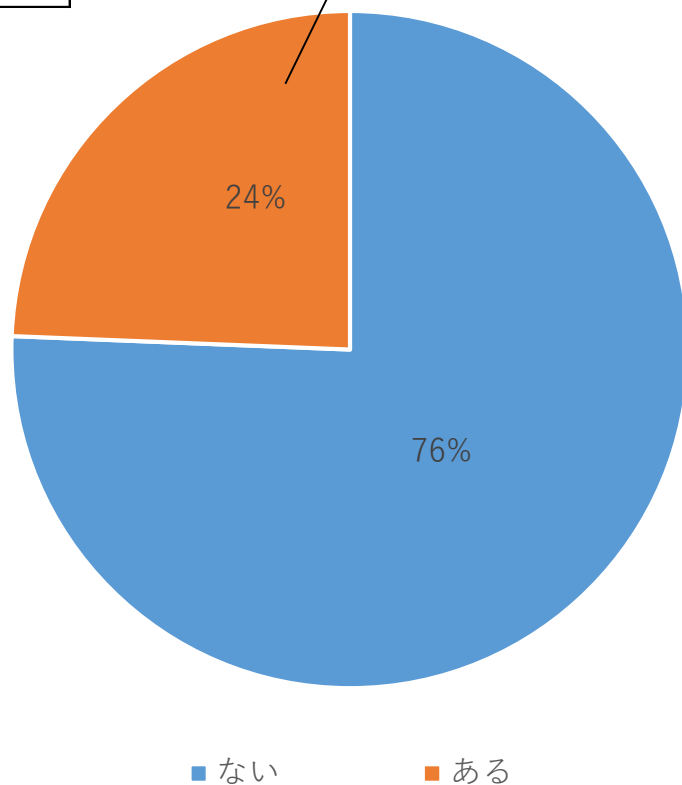
- ・ 学年別に比較しても、「適当」の割合が高く、半数を超えている。



10. 教員からの授業配信ややり取り等で、困ったことはありますか？

ある	384
ない	1192
計	1576

回答者の1/4が「ある」と回答



【具体的な内容】

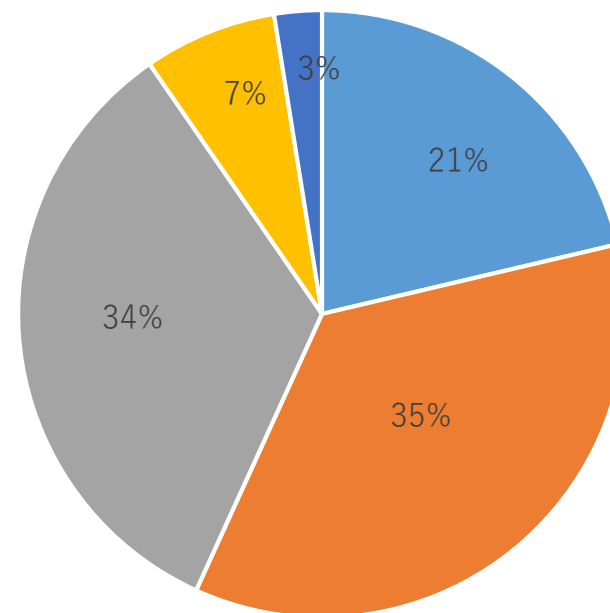
記述：351件

- ・メールの返信がない
- ・動画の配信が遅れる、授業日にアップされない
- ・動画が削除されてしまう
- ・動画の視聴期限が設けられている
- ・映像が途切れる、画質が悪い、音声が聞きにくい
- ・課題の出し方がわかりにくい
- ・課題提出期限がバラバラ
- ・出欠の反映が遅い、
- ・出席したのに欠席になっている
- ・夜遅い時間に配信される 等

1 1.遠隔授業を受講して、全体を通してのあなたの満足度を教えてください。

とても満足	337
どちらかという満足	561
ふつう	531
どちらかという不満	112
とても不満	40
計	1581

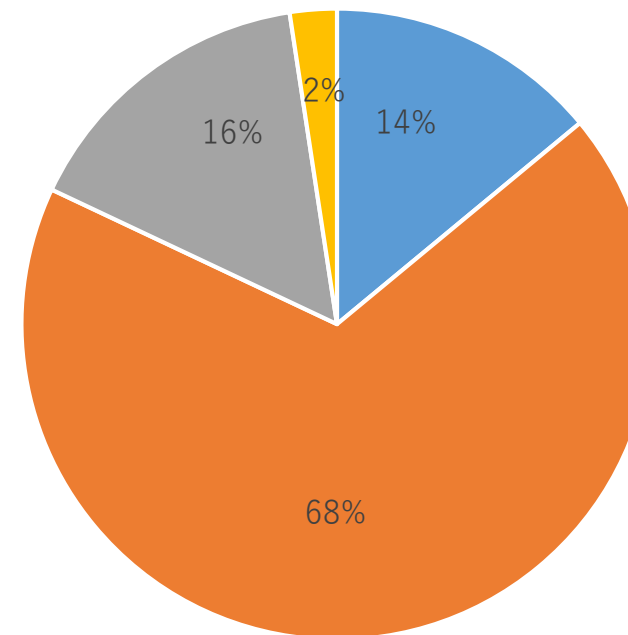
・「とても満足」が21%、「どちらかという満足」が35%、「ふつう」が34%、概ね満足している様子。



1 2.遠隔授業を受講して、全体を通してのあなたの授業内容の理解度を教えてください。

よく理解できている	221
ある程度理解できている	1074
あまり理解できていない	246
理解できていない	38
計	1579

- ・「よく理解できている」が14%、「ある程度理解できている」の回答で68%
- ・遠隔授業でも学生が理解できる授業を実施できている様子
- ・一方で、理解に苦労している学生が2割弱いることは課題。

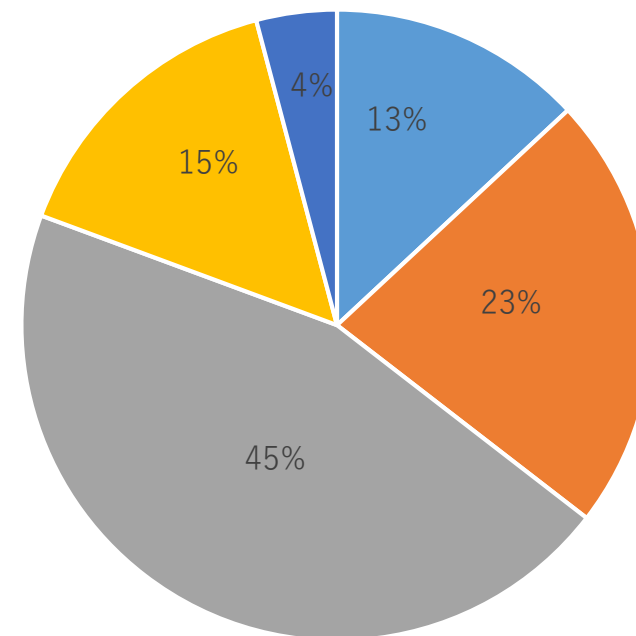


- よく理解できている
- ある程度理解できている
- あまり理解できていない
- 理解できていない

13.これまで大学内で行われていた対面授業と比較して、満足度や授業内容の理解度は変化しましたか？

とても向上した	206
少し向上した	353
特に変わらない	712
少し低下した	240
とても低下した	65
計	1576

- ・「特に変わらない」が45%
- ・「とても向上した」が13%、「少し向上した」が23%
- ・遠隔授業で学習効果を実感している学生が一定数いる。



■ とても向上した ■ 少し向上した ■ 特に変わらない
■ 少し低下した ■ とても低下した

14.これまで大学内で行われていた対面授業と比較して、遠隔で良かったと思うこととその理由について教えてください。

記述：1399件

- ・いつでもどこでも受講できるので、空き時間を有効活用できた
- ・自分のペースに合わせて授業をすすめられるため、授業内容の理解度が向上した
- ・動画を巻き戻せるので、内容を聞き逃すことがなくなった
- ・繰り返し視聴できるので、復習やテスト前の勉強がしやすい
- ・通学時間が無くなったため、時間に余裕ができ、課題やレポートに費やす時間が増えた
- ・密を避けられ、コロナの感染リスクが減った
- ・交通費がかからないので、経済的に助かった
- ・自由な時間が増え、アルバイトやインターンシップの時間を確保しやすくなった
- ・用事や体調不良でも後日受けることができる 等

15.現在、遠隔授業で受講している科目のうち、わかりやすく工夫されていると思う科目があれば、その科目名と科目担当者、具体的な内容を教えてください。

記述：559件 以下は記述の一部

・科目A

取り扱っている資料が親しみやすい、学生の感想やレポートを授業内で共有してくれる等

・科目B

ハイブリッド型、リアルタイムで受講者の意見交換ができる、自由トーク等

・科目C

ハイブリッド型、受講方法（評価のされ方）を自分で選択、発言しやすい環境が作られている等

・科目D

資料の図や表がわかりやすい、ノートにまとめやすいスライドになっている等

・科目E

動画を見続けても飽きないよう音楽や効果音を用いている等

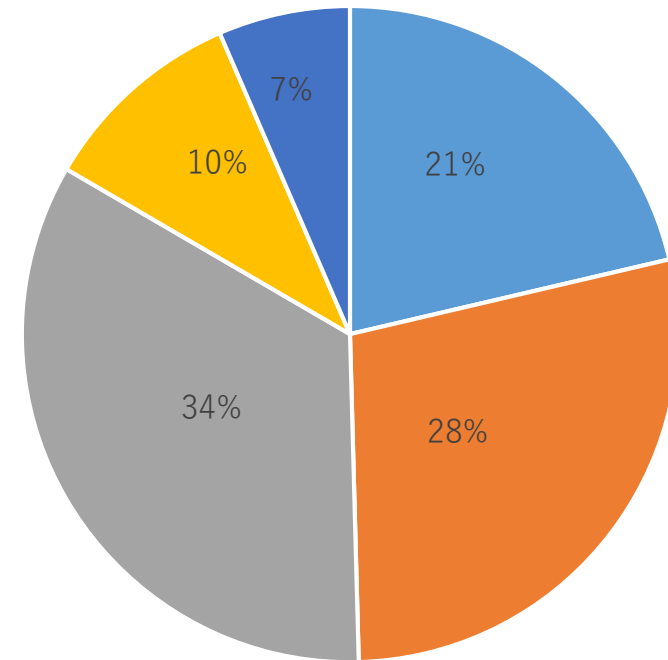
・科目F

質問は次の授業で回答、オンデマンドでも自分たちが実践できることを提示してくれる等

16.ハイフレックス型授業についてどう考えますか？

非常に期待する	325
期待する	430
どちらともいえない	515
あまり期待しない	154
まったく期待しない	99
計	1523

- ・「どちらともいえない」が34%
- ・「非常に期待する」が21%、「期待する」が28%
- ・ハイフレックス型授業への期待値は低くない

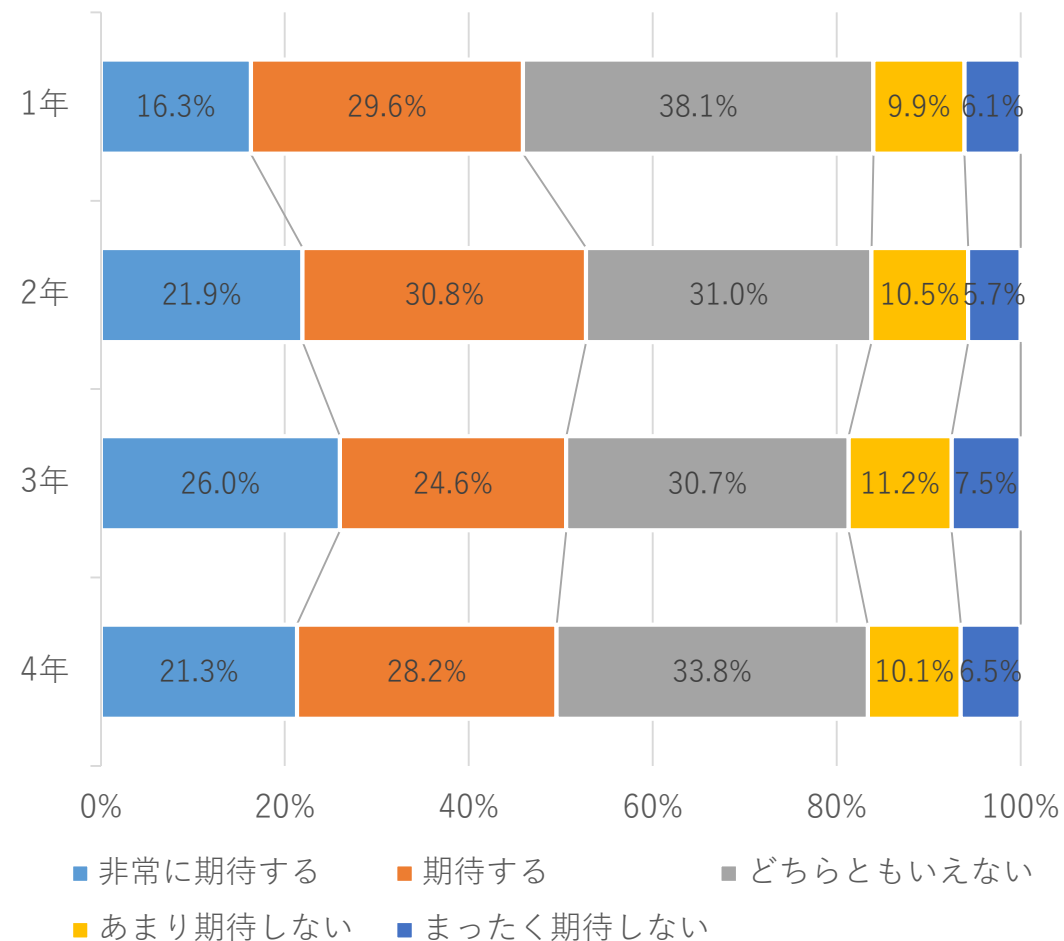


- 非常に期待する
- 期待する
- どちらともいえない
- あまり期待しない
- まったく期待しない

(学年別)

	非常に期待する	期待する	どちらとも いけない	あまり期待 しない	まったく期 待しない	計
1年	86	156	201	52	32	527
	16.3%	29.6%	38.1%	9.9%	6.1%	100.0%
2年	108	152	153	52	28	493
	21.9%	30.8%	31.0%	10.5%	5.7%	100.0%
3年	93	88	110	40	27	358
	26.0%	24.6%	30.7%	11.2%	7.5%	100.0%
4年	38	34	51	10	12	145
	26.2%	23.4%	35.2%	6.9%	8.3%	100.0%
全体	325	430	515	154	99	1523
	21.3%	28.2%	33.8%	10.1%	6.5%	100.0%

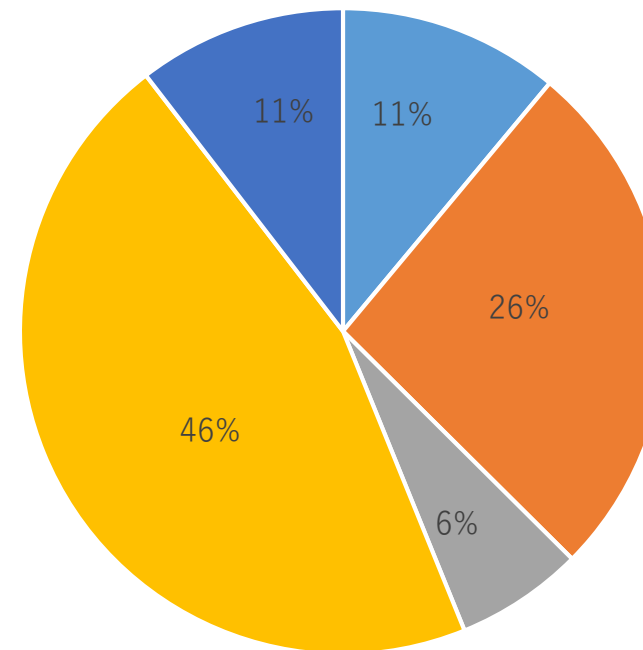
・全学年「どちらともいけない」の回答が一番多い。



1 7.履修を希望する科目がハイフレックス型授業の場合、どれを希望しますか？

対面での受講のみ	181
遠隔（ライブ型）での受講のみ	432
対面と遠隔を半分ずつ受講	105
毎回自由に選択し受講	748
わからない	171
計	1637

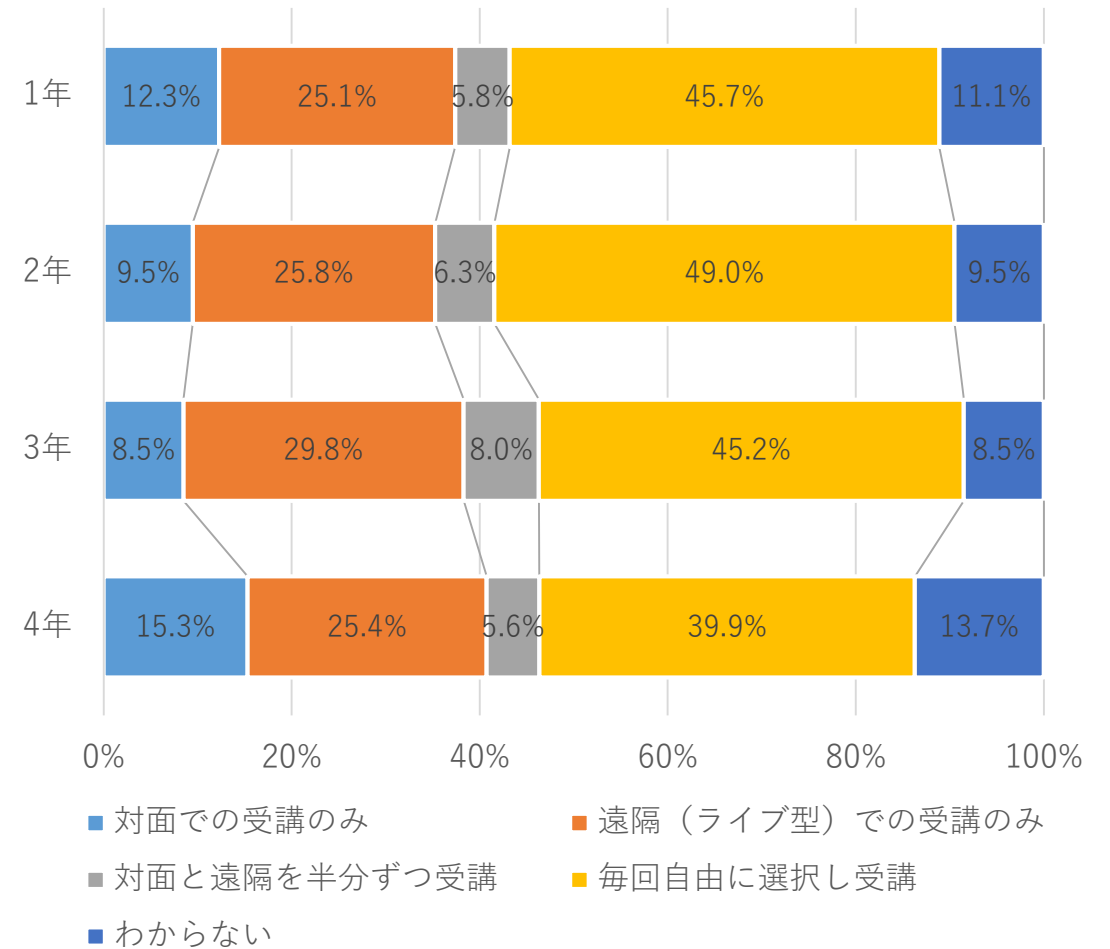
- ・「毎回自由に選択し受講」が46%
(回答を選択した理由)
- ・体調や悪天候、急用が入った場合に、自分で選択できると助かる
- ・前後の授業形式によって判断すると思う等
- ・一方で、対面か遠隔（ライブ型）、混乱するので、授業形態は統一してほしいとの声も有。



- 対面での授業のみ
- 遠隔(ライブ型)での受講のみ
- 対面と遠隔を半分ずつ受講
- 毎回自由に選択し受講
- わからない

(学年別)

	対面での受講のみ	遠隔（ライブ型）での受講のみ	対面と遠隔を半分ずつ受講	毎回自由に選択し受講	わからない	計
1年	65	133	31	242	59	530
	12.3%	25.1%	5.8%	45.7%	11.1%	100.0%
2年	47	128	31	243	47	496
	9.5%	25.8%	6.3%	49.0%	9.5%	100.0%
3年	31	108	29	164	31	363
	8.5%	29.8%	8.0%	45.2%	8.5%	100.0%
4年	38	63	14	99	34	248
	15.3%	25.4%	5.6%	39.9%	13.7%	100.0%
全体	181	432	105	748	171	1637
	11.1%	26.4%	6.4%	45.7%	10.4%	100.0%



・全学年で「毎回自由に選択し受講」の回答割合が大きい。

(回答を選択した理由)

・対面での受講のみ

通信障害等で聞けなくなるのが怖い、先生に直接質問しやすい、学校に行きたい、対面の方がモチベーションが上がる等

・遠隔（ライブ）での受講のみ

家が遠いから、通学時間・交通費がもったいない、楽だから、密を避けられる、画面越しの方がスクリーンに映される資料を見やすい等

・対面と遠隔を半分ずつ受講

どちらにもメリットがあるから、遠隔のみは課題地獄になるから、半々の方がバランスが取れている等

・毎回自由に選択し受講

前後の授業によって判断できるから、天気や体調に
よって決められる、コロナの状況に合わせて、質問が
受けたい、自由に選択した方が出席率が上がると思
う

・わからない

受けてみないとわからない、どちらでも良い等

